

10月のイベントカレンダー



日本語教育のための基礎講座(初心者)

(公財)福島県国際交流協会では、外国人住民の日本語学習を応援する人向けの「日本語教育のための基礎講座」を開催します。

日 時 10月16日～12月16日 19:00～21:00の計10回シリーズ
 方 法 Zoom
 受講料 無料
 申込み 9月30日(水)まで Eメールにて
 問合せ (公財)福島県国際交流協会(担当:高山、幕田)
 TEL:024-524-1315 Eメール: info@worldvillage
 ※詳しくは福島県国際交流協会のウェブページをご覧下さい。
<https://www.worldvillage.org/>

外国の子ども支援人材養成講座

(公財)福島県国際交流協会では、外国の子どもの日本語学習支援を担っていただける方々の養成講座を実施します

日 時 10月14日(水)14:00～16:00
 場 所 福島県国際交流協会(福島市舟場町2-1)
 講 師 日下部喜美子氏(蓬萊日本語教室代表)
 対象者 外国の子ども支援人材登録に関心のある方
 (地域日本語教室等で外国人へ日本語を教えた経験のある方)
 受講料 無料
 定 員 15名(先着順受付)
 申込み・問合せ 10月9日(金)まで 下記あてにご連絡ください。
 (公財)福島県国際交流協会 TEL:024-524-1315
 Email: info@worldvillage.org (担当:鈴木)

「青銅器を作ろう」 参加者募集

福島大学大学院漢文学研究室と福島日中文化交流会では、青銅器の製作を通じて、中国の歴史や漢字文化を実体験する講座を実施します。

日 時 10月25日(日)、11月15日(日)、12月6日(日)
 上記のいずれか一日を選択
 場 所 福島市中央学習センター
 参加費 6,400円(実費)
 定 員 実作16名
 見学10名(見学は無料)
 申込み ワークショップ実施の1週間前まで
 下記に電話かEメールで(定員になり次第締切)
 福島大学大学院人間発達文化研究科(院生:岩間)
 TEL:090-2360-3275 Eメール: zg3518@gmail.com
 ※詳しくは福島県国際交流協会のウェブページをご覧下さい。
<https://www.worldvillage.org/>



青銅器

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14
 レオクラブガーデンスクエア5階
 TEL:0242-27-3703 FAX:0242-27-3704
 Webサイト: <http://awia.jp> メール: mail@awia.jp

ボランティアお願いします！

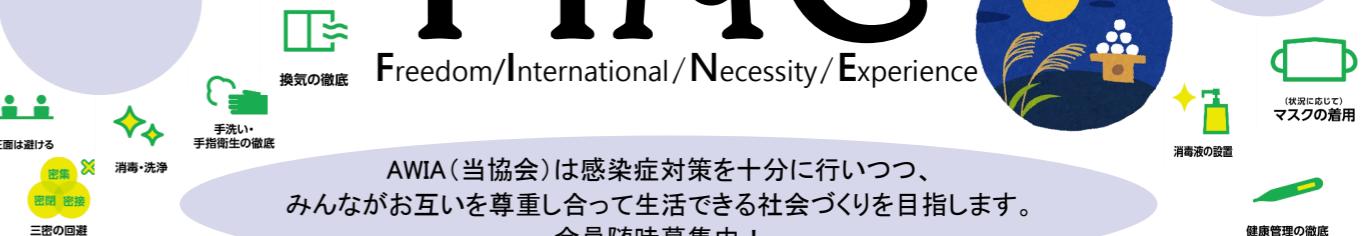
情報紙の袋づめや宛名シール貼りなどの簡単な作業です。
 当日は協会がハロウィンオープンハウスとなっておりますので、そちらもお楽しみいただけます。
 日 時 10月31日(土) 13:30～
 場 所 当協会 ※申し込み不要 直接お越しください。



会津若松市国際交流協会 情報紙

FINC

Freedom/International/Necessity/Experience



AWIA(当協会)は感染症対策を十分に行いつつ、
 みんながお互いを尊重し合って生活できる社会づくりを目指します。
 会員随時募集中！

NOLA's Craft Corner

ノラの手しごとコーナー 第1弾 “赤べこ等絵付け体験”

日 時 10月25日(日)14:00～15:30
 場 所 笑美(わらび) (有)荒井工芸所
 (会津若松市中央1-5-13 TEL:0242-24-0020)
 参加料 絵付け体験料実費
 ◆赤べこ、柿渋べこ、起き上がり小法師=各880円(会員500円)
 ◆張子面=1,320円(会員1,000円)

会員限定特別価格！

定 員 15名 ※定員になり次第締切
 申込み 10月20日(火)までに当協会へ
 ※申込時にどの絵付けを希望するかを教えて下さい。



赤べこ



柿渋(かきしぶ)べこ



張子面(はりこめん)

日本文化体験

当協会のニューフェース、手仕事が大好きな国際交流員ノラノバック(アメリカ出身)と一緒に、会津の伝統的な手しごとを体験しませんか？

今回は、張子(はりこ)の製造元、荒井工芸所さんが運営するお店「笑美(わらび)」さんに行き、赤べこ・柿渋べこ・起き上がり小法師・張子面の絵付けを体験します。和紙を一枚一枚型に貼って作った「張子」に、10種類のアクリル絵の具で色付けをしていきます。作品完成後は、皆でお互いの作品を鑑賞しあう時間を持けます。

ノラと一緒に手しごとしたい方、会津の魅力を再発見したい方、国際交流協会に興味がある方など、どなたもぜひご参加ください。



仮装して協会へ ハロウィン★オープンハウス

日 時 10月31日(土)10:00～17:00
 場 所 当協会(出入り自由)
 参加料 無料
 申込み不要 ※どなたでも自由にお越しください。



世界のハロウィンクイズ

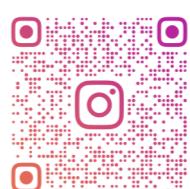
ハロウィンクイズを用意します。世界のおばけやハロウイン事情についてくわしくなれるかも？！

工作コーナー「ペーパー・ジャック・オー・ランタン」

紙で簡単なハロウインのかぼちゃランタン作るコーナーです。材料や道具を用意しますので、作り方を見ながら自由に作ってみませんか。

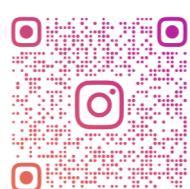
ハロウインフォトスポット

協会にハロウインの背景を用意します。仮装して記念の1枚を撮ってみませんか。



We're on Instagram!
 インスタグラムはじめました！

イベントの告知や活動の様子を中心にアップします。フォローやご紹介よろしくお願いします！



AWIA_PHOTO



Check us out!
 フォローしてね！

<https://www.facebook.com/awiajp/>

新国際交流員

ノラ・ノバックに 学生ボランティアが インタビュー！

当協会のニューフェース、9月から国際交流員として入ったノラ・ノバックに、早速、学生ボランティアがインタビューを試みました。この記事を読んで会員の皆さん、ノラを身近に感じていただけたら嬉しいです。

協会をきっかけに知り合った学生たち3人は三者三様です。一人はアメリカに留学しましたが、コロナで一時帰国中。一人は東京の大学に入学しましたが、コロナでオンライン授業に励んでいます。もう一人は都市部から会津の学校へ入学し、慣れない土地で感染症に気を付けながら頑張っています。



Welcome NOLA-chan

Q. 今後一度しか旅行に行けないとしたら、どこに行きますか？

A. ニュージーランドです！景色が素晴らしいと聞いていますし、家族も賛成しているからです。

Q. 好きな動物は何ですか？

A. シロクマです。賢くて強い上に可愛いからです♡

Q. 好きな季節はいつですか？

A. 秋ですね！栗ご飯や梨など食べ物が美味しいですし、趣味のハイキングにぴったりの季節だからです。



大好きなパンプキンパイと。秋って最高！

Let's interview!

皆さんとの出会いが楽しみです

Q. 好きな音楽は何ですか？

A. イギリスのロックが好きです。「アークティック・モンキーズ」というバンドが特に好きなので、みなさん聴いてみてください♪

Nola Novak
ノラ・ノバック

Q. 大学時代の専攻は何ですか？

A. 実は私の大学は、専攻を自分で作れる大学だったんです。最終的に、私は日本と美術を掛け合わせた専攻を作りました！



自分で作った専攻の卒業制作作品。浮世絵と同じ木版画の手法で。自分で絵と

Q. 以前の勤務地である新潟と会津、どちらが好きですか？

A. んー、比べられませんね。それぞれの良さがあります。会津は山が近く、海より山派の私はとても幸せです。対して、新潟にはたくさん友人・知人がいるのでいいですね。



新潟のチューリップ公園で教員時代の仲間たちと。

わたしの
お国日和黎 永楊 Li Yongyang
(れい えいよう) さん

10月1日（木）は十五夜です。十五夜は“中秋節（ちゅうしゅうせつ）”とも呼ばれ、中国では月を愛（め）でるとともに家族団らんの日で、家族全員テーブルを囲み、月餅を食べ、月を眺めます。その日家族が一人でも欠けるなら、家を離れている者も残った家族も、互いを想って空を見上げ同じ月を眺めるそうです。

今回は、会津を訪れた福島県国際課の国際交流員、黎 永楊（れい えいよう）さんに、中国の中秋節について紹介してもらいました。故郷を離れて暮らす黎（れい）さんは、今年の中秋節の月をどんな気持ちで眺めるのでしょうか。



【プロフィール】

- ・中国広州市出身
- ・平成30年5月から福島県庁の国際交流員として勤務
- ・モットーは「Keep Exploring」。新しい物事は全部やってみたい。

～中秋節に寄せて～

あなたの大切な人も、きっと同じ月を見ている

こんにちは！中国広州から参りました福島県の国際交流員、黎（れい）です。今日は皆さんに中国の中秋節を紹介したいと思います。中秋節は旧暦の8月15日です。ちょうど秋の真ん中にあるため、「中秋節」と名づけられました。今年の中秋節は10月1日（木）になります。

中秋節は、嫦娥（じょうが）という美しい女性がある事情により不老不死の薬を飲み、月に登り、寂しく一人で住むことになったという、中国の昔話に由来します。人々は月の晩に香炉を置き、月に住む嫦娥に自分や家族の幸福や健康を祈り、以来、中秋節に月を祭る風習が民間に広がりました。

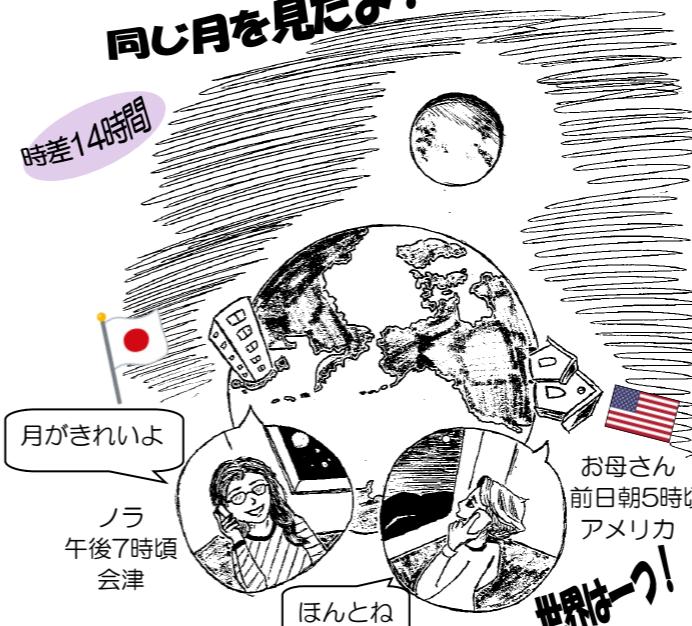
今では家族団らんの日として、家族で食事をして、月餅を食べながら月見をするという風習が残っています。月餅は中秋節の間、最も人気のある重要な食べ物です。普通は丸い形で、薄い皮に具材と餡を入れ、それを押しつけ焼き上げます。伝統的な詰め物は、蓮の実を練った物、甘い味噌、卵黄ですが、近年ではアイスクリーム月餅、チョコレート月餅などおしゃれな月餅も登場しています。でも我が家の中秋節に欠かせない食べ物といえば、紫蘇炒田螺（タニシの炒め物）。なぜかというと、この季節前後、卵を産んでいないタニシは肉がよく肥えていて、ちょうど食べごろを迎えるからです。

また、中秋節には天灯（てんとう）を飛ばす風習もあります。天灯は三国志の諸葛亮（孔明）が発明したとして孔明灯とも呼ばれ、大型の紙袋を提灯（ちょうちん）のような形にしたもの。底部の紙に固定した蠟燭（ろうそく）を燃やすことにより、熱気球のように紙袋内の空気が加熱膨張され、天灯が上昇します。夜空へ舞い上がった天灯に祈りを捧げると、願いが叶うと言われています。

コロナの影響で、多くの人は家族や友人と離れ離れになってしまいました。遠く離れていても、中秋節の満月の夜に、きっと彼らも同じ月を見上げています。夜空の月を見上げれば寂しい気持ちが癒されるでしょう。

一日も早く事態が終息することを切に願うとともに、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

同じ月を見たよ！



8月のある夜、お母さんと電話で話したノラ。テネシー州（アメリカ）のお母さんと、十四時間の時差を超えて同じ月をながめたそうです。ノラにとつては夕方の月、お母さんにとつては夜明けの月でした。その様子をノラが絵に描いたのでご覧ください。

月がきれいよ

お母さん

前日朝5時頃

アメリカ

世界は一つ！

ほんとね

会津

午後7時頃

ノラ

福島県国際交流員発信

「Fukushima Today」スタート

福島県では、カナダ出身と、中国出身の二人の国際交流員が、海外の視点で発見した福島県の魅力や、震災から復興する



黎さん（左）も発信します！

※FINE9月号の「もいちど会いたいあの人」の加納 正康氏のお名前が、一部「狩野」となっておりました。訂正してお詫び申し上げます。